

## 京丹後市教育振興計画

### 施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課	担当課長
生涯学習課	安達 純

重点目標	5	生涯にわたる豊かな学びを支援します
基本の方針	まちづくりや福祉等多様な分野の関係部局、また学校園、保護者、地域住民、企業、大学等の多様な主体との協働により、住民相互のネットワークづくりを進め、子どもから大人まで、だれもが生涯にわたり学び続けることができ、その成果を地域社会に還元することのできる環境づくりを進めます。	

#### 1. 施策の方向性 **PLAN**

1. 生涯学習の体制づくり	①市民の多様な学習ニーズや地域課題に対応するため、学習内容の評価・検証や情報提供等を進めます。 ②市民の自主的かつ自発的な学習の場である図書館の機能の充実と利用の促進を図ります。 ③市民の身近な学習及び交流の拠点である中央公民館及び地域公民館の活動の充実を図るとともに、地区公民館との連携を強化することによって、地域での公民館活動を支援します。 ④多様化する地域課題に対応するため、地区公民館機能を含む新たな地域コミュニティ組織の立ち上げなど、公民館と地域コミュニティのあり方について見直しの検討を進めます。
2. 人権教育の推進	①人権啓発推進協議会の活動の充実を図るとともに、関係機関と連携しながら、人権に関する正しい理解と認識を高める活動を進めます。 ②さまざまな人権問題について関係法律の理念にのっとり、正しい理解と認識を深めるため、学校園、家庭及び地域など、身近な場での学習機会の充実と促進を図るとともに、関係機関・団体と連携し、職員及び指導者の資質向上を図るための学習機会の提供に努めます。
3. 社会教育施設等の整備充実	①公民館や図書館等をはじめとする社会教育施設の設備・機能の充実を図り、社会教育の実践活動を行う環境整備を進めます。 ②老朽化が進んでいる社会教育施設は、利用者の安全・安心に資するため、計画的な整備改修を検討します。 ③市民の情報拠点であり、憩いの場である市立図書館の今後のあり方について、検討を進めます。

#### 【参考】施策に関連するその他の計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画	市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～令和6年度	
京丹後市子どもの読書活動第二次推進計画	本市の将来を担う子どもたちが、今後も更に本に親しみ、生涯にわたる読書習慣を身に付けることができるように、子どもの読書活動を総合的かつ計画的に推進するために策定	平成26年6月	平成26年度～平成30年度	
京丹後市子どもの読書活動第三次推進計画	本市の将来を担う子どもたちが、今後も更に本に親しみ、生涯にわたる読書習慣を身に付けることができるように、子どもの読書活動を総合的かつ計画的に推進するために策定	令和2年3月	令和2年度～令和6年度	

#### 2. 主な取組と構成事務事業一覧 **PLAN DO CHECK ACT**

※各事業の成果・課題については、別紙決算附属資料参照

1. 生涯学習の体制づくり		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R2決算額	R3決算額	R4予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
①市民の多様な学習ニーズや地域課題に対応するため、学習内容の評価・検証や情報提供等を進めます。 ②市民の自主的かつ自発的な学習の場である図書館の機能の充実と利用の促進を図ります。 ③市民の身近な学習及び交流の拠点である中央公民館及び地域公民館の活動の充実を図るとともに、地区公民館との連携を強化することによって、地域での公民館活動を支援します。 ④多様化する地域課題に対応するため、地区公民館機能を含む新たな地域コミュニティ組織の立ち上げなど、公民館と地域コミュニティのあり方について見直しの検討を進めます。						
1	社会教育委員設置事業	生涯学習課	360	474	510	現状維持
社会教育委員を設置し、社会教育行政全般について調査・研究及び審議し、答申及び建議を行うことによって、市民の声を反映した社会教育事業を推進する。						
2	成人式開催事業((仮称)二十歳のつどい開催事業)	生涯学習課	1,921	1,183	1,461	改善・効率化
人生の節目としての式典を開催することによって、大人になったことの自覚を促すとともに、今後自らの人生を生き抜こうとする青年(新成人)を祝い激励する。						
3	青少年教育事業	生涯学習課	1,063	1,057	1,518	現状維持
地域の青少年を守り育てる活動を支援し、将来を担う青少年の心豊かな人間の基礎づくりと健全な成長を促す。						
4	高齢者教育事業	生涯学習課	2,354	2,384	3,238	現状維持
高齢者大学の講座を市内全域で実施することによって、高齢者の社会参加と生きがいづくりに貢献するとともに、その知識や経験をいかした地域活動を推進する。						

1. 生涯学習の体制づくり		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R2決算額	R3決算額	R4予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
5	中央公民館管理運営事業 地域住民の学習及び交流活動の拠点として設置されている地区(自治)公民館活動を支援し、地域の活性化を推進する。	生涯学習課	37,349	36,281	36,326	現状維持
6	地域公民館管理運営事業 地域の学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。また、社会教育活動、生涯学習等を行う拠点として、峰山、丹後、弥栄地域公民館の管理運営を行う。	生涯学習課	-	21,783	25,447	現状維持
7	峰山地域公民館管理運営事業 峰山地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。	生涯学習課	7,930	-	-	統合(整理)
8	大宮地域公民館管理運営事業 大宮地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。	生涯学習課	146	-	-	統合(整理)
9	網野地域公民館管理運営事業 網野地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。	生涯学習課	181	-	-	統合(整理)
10	丹後地域公民館管理運営事業 丹後地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。	生涯学習課	321,947	-	-	統合(整理)
11	弥栄地域公民館管理運営事業 弥栄地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。	生涯学習課	7,035	-	-	統合(整理)
12	久美浜地域公民館管理運営事業 久美浜地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。	生涯学習課	131	-	-	統合(整理)
13	公民館一般経費 公民館の事務事業に必要な公用車などを適切に管理するほか、会計年度任用職員を各地域公民館に配置し、公民館の円滑な運営を図る。	生涯学習課	31,624	32,500	32,912	現状維持
14	図書館管理運営事業 生涯学習の拠点施設として、市民の読書、調査研究等の要求に応えるよう施設整備を進めるとともに、様々な資料や情報を収集、整理、保存し提供するための図書館・図書室運営を行う。	生涯学習課	122,523	71,294	71,811	現状維持
15	社会教育総務一般経費 会計年度任用職員を各地域公民館に配置し、公民館の円滑な運営を図る。	生涯学習課	3,144	3,342	3,488	現状維持
2. 人権教育の推進		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R2決算額	R3決算額	R4予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
<p>① 人権啓発推進協議会の活動の充実を図るとともに、関係機関と連携しながら、人権に関する正しい理解と認識を高める活動を進めます。</p> <p>② さまざまな人権問題について関係法律の理念の通り、正しい理解と認識を深めるため、学校園、家庭及び地域など、身近な場での学習機会の充実と促進を図るとともに、関係機関・団体と連携し、職員及び指導者の資質向上を図るための学習機会の提供に努めます。</p>						
16	人権教育事業 あらゆる人権問題について正しく理解し、認識を深めるための学習機会を提供するなど、人権教育を推進することにより、人権が尊重され、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現を目指す。	生涯学習課	155	181	268	現状維持
3. 社会教育施設等の整備充実		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R2決算額	R3決算額	R4予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
<p>① 公民館や図書館等をはじめとする社会教育施設の設備・機能の充実を図り、社会教育の実践活動を行う環境整備を進めます。</p> <p>② 老朽化が進んでいる社会教育施設は、利用者の安全・安心に資するため、計画的な整備改修を検討します。</p> <p>③ 市民の情報拠点であり、憩いの場である市立図書館の今後のあり方について、検討を進めます。</p>						
17	地区公民館管理運営事業 地域住民の身近な生涯学習・地域活動の拠点である、網野地域の地区公民館を維持・管理する。	生涯学習課	4,055	5,526	4,524	現状維持
18	峰山いさなご施設管理運営事業 林業の振興のほか、スポーツ及びレクリエーション活動による市民の健康づくり、生きがいづくりを推進し、市民福祉の向上を図る。	生涯学習課	8,759	9,137	9,788	現状維持
19	マスターズヒレッジ管理運営事業 大宮ふれあい工房(陶芸・染色体験等施設)、ふれあいスポーツ広場等を管理運営することで、市民の交流及び健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進を図る。	生涯学習課	15,896	15,771	17,287	現状維持
20	アグリセンター管理運営事業 施設の維持管理及び運営を行い、農業・農村の活性化及び地域住民の福祉・健康増進に寄与する。	生涯学習課	16,720	6,631	6,530	現状維持

3. 社会教育施設等の整備充実		決算額(単位:千円)			事務の改善
主な取り組み		R2決算額	R3決算額	R4予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓	事務事業名称・事業内容(実績)				
21	たちばな会館管理運営事業	1,148	1,173	1,219	現状維持
	橘地区における生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として当該施設を管理運営し、地域住民に各種活動の場を提供するとともに、施設の利用の促進を図る。				
22	網野教育会館管理運営事業	1,239	1,216	1,403	現状維持
	教育及び地域の文化活動・生涯学習の拠点として当該施設を管理運営し、地域住民に各種活動の場を提供するとともに、施設の利用の促進を図る。				
	計	585,680	209,933	217,730	

### 3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

基本的方針	まちづくりや福祉等多様な分野の関係部局、また学校園、保護者、地域住民、企業、大学等の多様な主体との協働により、住民相互のネットワークづくりを進め、子どもから大人まで、だれもが生涯にわたり学び続けることができ、その成果を地域社会に還元することのできる環境づくりを進めます。							
	目標指標	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値	
主な目標指標			年度	年度	年度	年度	年度	年度
	青少年の体験活動事業数	事業	42	H25	31	R3	60	R6
	趣味・教養講座数	事業	29	H25	52	R3	35	R6
	地域課題学習講座数	事業	2	H25	8	R3	10	R6
	高齢者大学の参加者数	人	789	H25	720	R3	1,000	R6
	人権学習会の参加者数	人	820	H25	973	R3	1,200	R6
	図書の間貸出冊数(市民1人当たり)	冊	5.2	H25	5.51	R3	7.0	R6
地域公民館施設の利用回数	回	4,308 (令和元年度) ※改正時追加指標	R1	2,781	R3	7,000	R6	

### 4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本的方針の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

**CHECK** **ACT**

進捗状況区分	評価	令和3年度成果と今後の課題
◎ 予定以上に進んでいる		<p>《青少年の体験活動事業数》 例年は地域公民館等の事業のほか、京都府や府内大学などの関係機関と連携し事業を実施しているが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の関係で多くの事業が中止となった。今後も社会教育団体や学校、地域と連携・協力をしながら学習機会を提供する。</p> <p>《趣味・教養講座数》 新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言等の発令により、多くの講座を中止としたが、感染症対策を講じて可能な限り実施し、市民の自発的な学習を支援し継続的な学習の機会を提供することができた。今後は地域や民間団体などによる自主的な活動を促進させ、地域公民館による取り組みは減少させていく。</p> <p>《地域課題学習講座数》 各町公民館連絡協議会や地域公民館を中心に地域の現状把握や課題共有に努め講座を実施している。京丹後市の歴史や自然について学ぶ講座が好評であり成果をあげている。 コミュニティへ移行する地域では、地域の社会教育を担う地区公民館や地域公民館のノウハウを、地域の将来やめざす姿について交流したり新しい地域コミュニティについて考えていく際に活用していくべき。</p> <p>《高齢者大学の参加者数》 新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言等の発令により、一部講座を中止した。高齢者を対象とした講座であることから、参加をためらう方もおられたが、感染症対策を講じながら可能な限り講座を実施した。コロナ禍で外出が制限される中、高齢者の生きがいづくりのため、どのような講座を提供していくべきか検討していく必要がある。</p> <p>《人権学習会の参加者数》 参加型の講演等は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業実施を控える傾向が続いた。対策を講じて実施しても参加者が自粛する傾向が続いている。そのため、今後は、啓発資料の配布やオンラインでの開催など参加型でない方法の工夫も必要。 インターネットにおける誹謗中傷やワークライフバランスなど社会情勢の変化により顕在化している課題も多いため、学習者のニーズを適切に把握し実施していく必要がある。</p> <p>《図書の年間貸出冊数(市民1人当たり)》 新型コロナウイルス感染症対策の影響でR2までは来館者数、貸出数も減ったが、安心して利用していただくため除菌機を設置する等の対策を講じ運営することで、コロナ禍以前の利用まで戻ることができた。また行事も全て予定通り行うことができなかったが、できる範囲での取り組みを実行することで、市民に対する読書推進を図ることができた。Wi-Fi接続サービス、野村克也図書コーナー設置などの新たな事業も開始し、サービスの向上にも努めた。 今後は、除菌機の活用、Wi-fiへの接続、国会図書館デジタル化資料送信サービスの周知など、感染予防対策を講じながらの読書推進について、さらに検討し実施対応していく必要がある。</p>
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている	▲	
× 大幅に遅れている		

進捗状況区分	評価	令和3年度成果と今後の課題
		<p>《地域公民館施設の利用回数》</p> <p>市民に学習や交流の場所を提供するため、令和2年8月1日からの「公共施設の市民等無料開放」を令和3年度も延長し、また新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言やまん延防止措置等により、休館としたり収容人数を制限等も令和2年度と同様に実施したため、令和2年度並みの利用回数となり、通常年度より大きく利用回数が減少した。</p> <p>今後は、感染防止対策を講じながら、社会教育活動や生涯学習及びコミュニティ活動を行う拠点として管理運営を行い、地域の身近な課題、生活課題等に即した学習機会の提供に努める。</p> <p>丹後地域公民館は、令和2年度に耐震改修工事が完了したが、他の施設についても老朽化に伴う計画的な維持管理が課題である。</p> <p>※平成30年12月丹後地域公民館耐震強度不足のため貸館休止、平成30年12月から令和元年10月までは丹後庁舎を、10月から令和3年3月までは丹後庁舎と旧豊栄小学校を代替施設として使用した。</p> <p>※平成30年度～令和2年度の数値は、代替施設の数値を含めた数値。</p>

### 5. 今後の施策展開の考え方(令和4年～令和6年度での主な取組)

ACT

区分	No.	具体的内容
施策展開の考え方	1	中央公民館体制の再構築の下、公民館体制及び新たな地域コミュニティの在り方について、関係機関等との協議等を進める必要がある。併せて生涯学習社会の中核的施設となる図書館整備を検討するとともに、利用者が主役となる図書館活動を展開する。
	2	講演会の参加者が固定化傾向にあるため、講演の内容について、同和問題など継続的な課題はあるものの、インターネットによる人権侵害や自己実現、幸福追求など新たな人権課題にも目を向けながら、幅広く人権について考える機会を提供していく。
	3	関係団体等と連携し、優れた芸術・文化の鑑賞機会の提供、地域の特色を活かした芸術・文化活動を実施並びに支援するとともに、文化活動を支える人材育成を地道に取り組む。
	4	必要な修繕の実施を行うなど、利用者が安心・安全に利用できる環境を整備し、併せて利便性の向上を図るとともに、今後の施設の在り方を検討する必要がある。

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局		
	項	04 社会教育費	474千円	520千円	46千円	91.1%			課	生涯学習課
	目	01 社会教育総務費				(参考)当初予算額				
事業	02 社会教育委員設置事業				520千円					
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源 社会教育委員を設け、社会教育行政全般について調査・研究及び審議し、審議及び建議を行うことによって、市民の声を反映した社会教育事業を推進する。							
目的										
主要な事務・事業の概要	社会教育委員会議を開催し、社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議するとともに、委員の研修機会を提供した。		<会議の主な内容> (3回開催) ・京丹後市文化芸術振興計画の策定について ・成人式の在り方について、社会体育施設の一部見直しについて ・令和4年度予算、社会教育推進の重点について ほか  <委員研修等> ・丹後地方社会教育委員連絡協議会理事・幹事会 (3回：宮津市) ・丹後地方社会教育委員連絡協議会総会・研修会 (6月11日：与謝野町) ・京都府社会教育委員連絡協議会総会 (6月25日：綾部市) ・丹後地方社会教育委員連絡協議会・視察研修会 (10月12日：豊岡市) ・京都府社会教育委員連絡協議会研究大会 (11月2日：舞鶴市)							
	○委員報酬 (委員：15人、報酬対象：12人)	345千円								
	○旅費 (費用弁償、研修事業への参加旅費)	57千円								
	○需用費 (研修事業資料代、燃料費)	5千円								
	○役務費 (有料道路通行料、駐車場使用料)	2千円								
	○負担金、補助及び交付金 ・京都府及び丹後地方社会教育委員連絡協議会分担金	65千円								
成果・課題	○社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議し、市民の意向を反映した社会教育行政を進めることができた。 ○社会教育委員として、より自主的に活動ができるように検討が必要。									

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局		
	項	04 社会教育費	1,183千円	1,235千円	52千円	95.7%			課	生涯学習課
	目	02 社会教育推進費				(参考)当初予算額				
事業	01 成人式開催事業				1,235千円					
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源 人生の節目としての式典を開催することによって、大人になったことの自覚を促すとともに、今後自らの人生を生き抜こうとする青年 (新成人) を祝い激励する。							
目的										
主要な事務・事業の概要	<開催概要>		○委託料 (式典中継配信業務委託料) 83千円 ○使用料及び賃借料 (会場借上料等) 200千円							
	・日時 令和4年3月20日 (日) ※午前・午後の分散開催 ・会場 京都府丹後文化会館 ・対象 平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれの市内在住者及び市内各中学校卒業生591人 (男277人、女314人) ・出席者 459人 (出席率77.6%) ・内容 式典：記念式典、二十歳の主張、恩師ビデオメッセージ上映等 記念品：記念写真、慶弔用ふくさ									
	○報償費	813千円								
	・報償物品 (記念写真、慶弔用ふくさ)									
	○需用費 (消耗品費、燃料費)	33千円								
○役務費 (通信運搬費)	54千円	成果・課題 ○新型コロナウイルス感染予防のため、式典対象者を午前・午後に分けて分散実施するなど感染症対策を講じた。 ○当日式典の様子を、市公式YouTubeチャンネルでライブ配信し欠席者や保護者等が視聴できる機会を提供することができた。								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	1,057千円	1,141千円	84千円	92.6%		
	目	02 社会教育推進費				(参考)当初予算額		
	事業	02 青少年教育事業				1,531千円		
課	生涯学習課							
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源					
目的	地域の青少年を守り育てる活動を支援し、将来を担う青少年の心豊かな人間の基礎づくりと健やかな成長を促す。							
主要な事務・事業の概要	○京丹後市青少年健全育成会補助金 400千円 青少年の体験活動やあいさつ運動など、青少年の健全育成に資する取組を実施する組織に対し、補助金を交付							
	○少年少女児童合唱団補助金（3団体） 267千円 音楽を通して子どもたちの自分を表現する力や社会性、豊かな心を育む活動を行う団体に対し、補助金を交付							
○地域子ども教室補助金（3団体×130千円） 390千円 地域の中に子どもたちの居場所を確保するとともに、さまざまな体験活動、住民との交流活動等地域全体で子どもを守り育てる活動を行う教室に対し、補助金を交付 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、3団体は年間の活動を休止した。								
成果・課題	○新型コロナウイルス感染予防のため、計画通りの事業実施ができない団体もあったが、青少年の健やかな成長を促す体験活動や地域活動を支援することができた。 ○今後も市青少年健全育成会等関係団体と連携しながら、より効果的な青少年活動を推進する必要がある							

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																																													
	項	04 社会教育費	2,384千円	2,551千円	167千円	93.4%																																																															
	目	02 社会教育推進費				(参考)当初予算額																																																															
	事業	03 高齢者教育事業				3,236千円																																																															
課	生涯学習課																																																																				
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源																																																																		
目的	高齢者大学の講座を市内全域で実施することによって、高齢者の社会参加と生きがいづくりに貢献するとともに、その知識や経験をいかした地域活動を推進する。																																																																				
主要な事務・事業の概要	■高齢者大学 ・受講者数 720人（令和4年3月31日現在） ・実施地域 各町域（各地域公民館主管） 市全域（生涯学習課主管：百才活力学園） ・事業の概要 【一般講座及び教養講座】																																																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学園</th> <th colspan="2">一般講座</th> <th colspan="4">教養講座</th> </tr> <tr> <th>回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>延べ回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>講座数</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山</td> <td>6回</td> <td>146人</td> <td>72回</td> <td>737人</td> <td>10講座</td> <td>民謡、ちぎり絵、他</td> </tr> <tr> <td>大宮</td> <td>6回</td> <td>169人</td> <td>40回</td> <td>550人</td> <td>7講座</td> <td>剪定、寄せ植え、他</td> </tr> <tr> <td>網野</td> <td>6回</td> <td>353人</td> <td>108回</td> <td>1,533人</td> <td>11講座</td> <td>グランドゴルフ、唱歌、他</td> </tr> <tr> <td>丹後</td> <td>4回</td> <td>129人</td> <td>33回</td> <td>361人</td> <td>9講座</td> <td>生け花、そば打ち、他</td> </tr> <tr> <td>弥栄</td> <td>5回</td> <td>115人</td> <td>51回</td> <td>530人</td> <td>8講座</td> <td>絵手紙、スマホ、他</td> </tr> <tr> <td>久美浜</td> <td>5回</td> <td>156人</td> <td>43回</td> <td>474人</td> <td>7講座</td> <td>ピアノ、古典文学、他</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>32回</td> <td>1,068人</td> <td>347回</td> <td>4,185人</td> <td>52講座</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※合同講座を含む 【百才活力学園】 10講座 延べ参加者数120人		学園	一般講座		教養講座				回数	延べ参加者数	延べ回数	延べ参加者数	講座数	内容	峰山	6回	146人	72回	737人	10講座	民謡、ちぎり絵、他	大宮	6回	169人	40回	550人	7講座	剪定、寄せ植え、他	網野	6回	353人	108回	1,533人	11講座	グランドゴルフ、唱歌、他	丹後	4回	129人	33回	361人	9講座	生け花、そば打ち、他	弥栄	5回	115人	51回	530人	8講座	絵手紙、スマホ、他	久美浜	5回	156人	43回	474人	7講座	ピアノ、古典文学、他	合計	32回	1,068人	347回	4,185人	52講座						
学園	一般講座			教養講座																																																																	
	回数	延べ参加者数	延べ回数	延べ参加者数	講座数	内容																																																															
峰山	6回	146人	72回	737人	10講座	民謡、ちぎり絵、他																																																															
大宮	6回	169人	40回	550人	7講座	剪定、寄せ植え、他																																																															
網野	6回	353人	108回	1,533人	11講座	グランドゴルフ、唱歌、他																																																															
丹後	4回	129人	33回	361人	9講座	生け花、そば打ち、他																																																															
弥栄	5回	115人	51回	530人	8講座	絵手紙、スマホ、他																																																															
久美浜	5回	156人	43回	474人	7講座	ピアノ、古典文学、他																																																															
合計	32回	1,068人	347回	4,185人	52講座																																																																
成果・課題	○報償費（講師謝金） 1,599千円 ○旅費 14千円 ○雑用費（消耗品費、燃料費、食糧費） 174千円 ○委託料（バス運転委託料） 443千円 ○使用料及び賃借料（会場使用料、有料道路通行料等） 154千円 ○コロナ禍の中、生きがいづくり、健康づくりの機会を提供し、高齢者の社会参加の促進と生きがいづくりに寄与することができた。 ○参加者の増加に努めるとともに、より一層高齢者の社会参加の促進と学習の成果を地域活動等にいかす取組を推進する必要がある。 ○百才活力学園を新たに実施し、丹後の食の担い手の活動拠点を訪れ、見学や体験などを通して、丹後の食文化や食資源の魅力を再発見する機会を提供することができた。																																																																				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																	
	項	04 社会教育費	36,281千円	36,360千円	79千円	99.7%																																			
	目	03 公民館費				(参考)当初予算額																																			
	事業	01 中央公民館管理運営事業				36,789千円																																			
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	市債	過疎地域自立促進特別事業債(過疎対策債)		28,900千円	課	生涯学習課																																		
目的	地域住民の学習及び交流活動の拠点として設置されている地区(自治)公民館活動を支援し、地域の活性化を推進する。		主な財源																																						
主要な業務・事業の概要	○地区公民館活動交付金 34,228千円		○公民館職員研修会 6千円																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>地区公民館数</th> <th>交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町公民館連絡協議会</td> <td>8館</td> <td>7,684千円</td> </tr> <tr> <td>大宮町公民館連絡協議会</td> <td>15館</td> <td>6,005千円</td> </tr> <tr> <td>網野町公民館連絡協議会</td> <td>12館</td> <td>7,751千円</td> </tr> <tr> <td>丹後町公民館連絡協議会</td> <td>4館</td> <td>3,343千円</td> </tr> <tr> <td>弥栄町公民館連絡協議会</td> <td>5館</td> <td>3,226千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜町公民館連絡協議会</td> <td>8館</td> <td>6,219千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>52館</td> <td>34,228千円</td> </tr> </tbody> </table>		区分	地区公民館数	交付金額	峰山町公民館連絡協議会	8館	7,684千円	大宮町公民館連絡協議会	15館	6,005千円	網野町公民館連絡協議会	12館	7,751千円	丹後町公民館連絡協議会	4館	3,343千円	弥栄町公民館連絡協議会	5館	3,226千円	久美浜町公民館連絡協議会	8館	6,219千円	合計	52館	34,228千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日時</th> <th>会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年11月17日</td> <td>アグリセンター大宮</td> </tr> <tr> <td>演題1</td> <td>新たな地域コミュニティ推進について (講師：市地域コミュニティ推進課職員)</td> </tr> <tr> <td>演題2</td> <td>前例・手本・答えのない時代の地域運営 (講師：久美浜町佐瀬自治会 森本賢一郎会長)</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>91人</td> </tr> </tbody> </table>		日時	会場	令和3年11月17日	アグリセンター大宮	演題1	新たな地域コミュニティ推進について (講師：市地域コミュニティ推進課職員)	演題2	前例・手本・答えのない時代の地域運営 (講師：久美浜町佐瀬自治会 森本賢一郎会長)	参加者数	91人			
	区分	地区公民館数	交付金額																																						
	峰山町公民館連絡協議会	8館	7,684千円																																						
大宮町公民館連絡協議会	15館	6,005千円																																							
網野町公民館連絡協議会	12館	7,751千円																																							
丹後町公民館連絡協議会	4館	3,343千円																																							
弥栄町公民館連絡協議会	5館	3,226千円																																							
久美浜町公民館連絡協議会	8館	6,219千円																																							
合計	52館	34,228千円																																							
日時	会場																																								
令和3年11月17日	アグリセンター大宮																																								
演題1	新たな地域コミュニティ推進について (講師：市地域コミュニティ推進課職員)																																								
演題2	前例・手本・答えのない時代の地域運営 (講師：久美浜町佐瀬自治会 森本賢一郎会長)																																								
参加者数	91人																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>積算内訳(調整有)</th> <th>地区割</th> <th>20,000円×225地区</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <th>世帯数割</th> <td>1,400円×20,469世帯 (世帯数：平成27年国勢調査)</td> </tr> <tr> <td></td> <th>町均等割</th> <td>250,000円×6町</td> </tr> </tbody> </table>		積算内訳(調整有)	地区割	20,000円×225地区		世帯数割	1,400円×20,469世帯 (世帯数：平成27年国勢調査)		町均等割	250,000円×6町	○その他経費(役務費) 2,047千円																														
積算内訳(調整有)	地区割	20,000円×225地区																																							
	世帯数割	1,400円×20,469世帯 (世帯数：平成27年国勢調査)																																							
	町均等割	250,000円×6町																																							
<ul style="list-style-type: none"> <li>公民館総合(傷害)保険料(52地区館分) 2,038千円</li> <li>切手代 9千円</li> </ul>		成果・課題		○地区公民館活動の支援を通じて、住民のコミュニティ活動の推進を図るとともに、学習及び交流機会の提供など、地区公民館が地域づくりの拠点としての機能を発揮することに寄与した。 ○持続可能な地域づくりのため、公民館体制や新たな地域コミュニティづくりについて、関係機関と連携し推進する必要がある。																																					

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																										
	項	04 社会教育費	21,783千円	22,134千円	351千円	98.4%																																												
	目	03 公民館費				(参考)当初予算額																																												
	事業	02 地域公民館管理運営事業				23,794千円																																												
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	使用料	峰山地域公民館使用料	250千円																																														
主要な業務・事業の概要	目的	地域の学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。また、社会教育活動、生涯学習等を行う拠点として、峰山、丹後、弥栄地域公民館の管理運営を行う。		使用料	丹後地域公民館使用料	26千円																																												
		使用料	弥栄地域公民館使用料	6千円																																														
		諸収入	社会教育事業等参加料	51千円																																														
		諸収入	峰山地域公民館光熱水費負担金	246千円																																														
		諸収入	丹後地域公民館光熱水費負担金	56千円																																														
<地域公民館利用状況>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>延べ利用者数</th> <th>施設等維持管理経費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山地域公民館</td> <td>1,809回</td> <td>29,189人</td> <td>9,005千円</td> </tr> <tr> <td>丹後地域公民館</td> <td>264回</td> <td>4,675人</td> <td>5,585千円</td> </tr> <tr> <td>弥栄地域公民館</td> <td>708回</td> <td>24,668人</td> <td>6,348千円</td> </tr> </tbody> </table>		区分	利用回数	延べ利用者数	施設等維持管理経費	峰山地域公民館	1,809回	29,189人	9,005千円	丹後地域公民館	264回	4,675人	5,585千円	弥栄地域公民館	708回	24,668人	6,348千円	○講座・教室等の実施、地域公民館事業の広報 753千円																														
区分	利用回数	延べ利用者数	施設等維持管理経費																																															
峰山地域公民館	1,809回	29,189人	9,005千円																																															
丹後地域公民館	264回	4,675人	5,585千円																																															
弥栄地域公民館	708回	24,668人	6,348千円																																															
<主な公民館事業>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">成人教育</td> <td>花とグリーン講座(峰山・大宮・弥栄)</td> <td>3回</td> <td>54人</td> <td>18千円</td> </tr> <tr> <td>丹後ちりめん講座(峰山・大宮)</td> <td>3回</td> <td>33人</td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td>ゆったりヨーガ講座(大宮)</td> <td>5回</td> <td>44人</td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td>ジオ・山野草ウォーク(網野・丹後・久美浜)</td> <td>3回</td> <td>48人</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td>ふるさと探検 チャレンジウォーク(丹後)</td> <td>1回</td> <td>17人</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td>ハードウッドッチング入門講座(丹後)</td> <td>2回</td> <td>13人</td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td>Twinぼーるエクササイズ教室(久美浜)</td> <td>3回</td> <td>28人</td> <td>18千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">青少年教育</td> <td>網野町ウィークエンド事業(網野)</td> <td>5回</td> <td>128人</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td>丹後町少年少女意見発表大会(丹後)</td> <td>1回</td> <td>160人</td> <td>20千円</td> </tr> </tbody> </table>		事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加者数	決算額	成人教育	花とグリーン講座(峰山・大宮・弥栄)	3回	54人	18千円	丹後ちりめん講座(峰山・大宮)	3回	33人	12千円	ゆったりヨーガ講座(大宮)	5回	44人	12千円	ジオ・山野草ウォーク(網野・丹後・久美浜)	3回	48人	6千円	ふるさと探検 チャレンジウォーク(丹後)	1回	17人	6千円	ハードウッドッチング入門講座(丹後)	2回	13人	12千円	Twinぼーるエクササイズ教室(久美浜)	3回	28人	18千円	青少年教育	網野町ウィークエンド事業(網野)	5回	128人	6千円	丹後町少年少女意見発表大会(丹後)	1回	160人	20千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>報償費(講師謝金) 130千円</li> <li>常用費(消耗品費、燃料費) 574千円</li> <li>委託料(バス運送委託料) 49千円</li> </ul>			
事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加者数	決算額																																														
成人教育	花とグリーン講座(峰山・大宮・弥栄)	3回	54人	18千円																																														
	丹後ちりめん講座(峰山・大宮)	3回	33人	12千円																																														
	ゆったりヨーガ講座(大宮)	5回	44人	12千円																																														
	ジオ・山野草ウォーク(網野・丹後・久美浜)	3回	48人	6千円																																														
	ふるさと探検 チャレンジウォーク(丹後)	1回	17人	6千円																																														
	ハードウッドッチング入門講座(丹後)	2回	13人	12千円																																														
	Twinぼーるエクササイズ教室(久美浜)	3回	28人	18千円																																														
青少年教育	網野町ウィークエンド事業(網野)	5回	128人	6千円																																														
	丹後町少年少女意見発表大会(丹後)	1回	160人	20千円																																														
		○地域公民館施設等維持管理経費 21,030千円		<ul style="list-style-type: none"> <li>常用費(消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費) 9,194千円</li> <li>役務費(通信運搬費、ゴミ処理手数料) 350千円</li> <li>委託料 8,630千円 (宿日直、施設清掃、電気安全管理、丹後地域公民館施設管理ほか)</li> <li>使用料及び賃借料(テレビ受信料、土地借上料) 285千円</li> <li>修繕費(峰山地域公民館キュービクル弁漏り塗装修繕ほか) 2,568千円</li> <li>その他(施設使用料返還金) 3千円</li> </ul>																																														
		○新型コロナウイルス感染予防のため、一部施設の使用制限を行ったり、計画どおり事業を実施することができなかったが、可能な限り地域住民に幅広い学習機会を提供することで、社会教育活動を推進することができた。		○引き続き、地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。 ○広報の工夫・充実にも努めるなど、引き続き参加者の増加を図る必要がある。																																														

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	04 社会教育費						32,500千円	33,038千円	538千円	98.3%	課	生涯学習課
	目	03 公民館費											
	事業	50 公民館一般経費											
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源										
目的	公民館の事務事業に必要な公用車などを適切に管理するほか、会計年度任用職員を各地域公民館に配置し、公民館の円滑な運営を図る。												
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会計年度任用職員任用経費（2人×6館） <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 22,505千円</li> <li>・期末手当 4,489千円</li> <li>・共済費 4,247千円</li> <li>・費用弁償 334千円</li> </ul> </li> <li>○公民館職員研修会、担当者会議への参加 <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費 5千円</li> <li>・有料道路通行料、駐車場使用料 10千円</li> </ul> </li> <li>○地域公民館配置公用車の維持管理経費（5台） <ul style="list-style-type: none"> <li>・燃料費 245千円</li> <li>・修繕料 365千円</li> <li>・登録手数料、損害保険料 143千円</li> <li>・自動車重量税 27千円</li> </ul> </li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○京都府公民館連絡協議会負担金 33千円</li> <li>○AED借上料（峰山・丹後地域公民館） 63千円</li> <li>○その他経費（消耗品費、食糧費） 34千円</li> </ul>										
					成果・課題	○令和2年度から地域公民館の職員体制を変え、正職員である地域公民館長1人と会計年度任用職員2人とし、組織体制を強化した。 ○公民館職員の資質向上と地域公民館間の情報共有の機会を確保する必要がある。							

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																													
	項	04 社会教育費						71,294千円	71,635千円	341千円	99.5%	課	生涯学習課																								
	目	04 図書館費																																			
	事業	01 図書館管理運営事業																																			
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源																																		
目的	生涯学習の拠点施設として、市民の読書、調査研究等の要求に応えるよう施設整備を進めるとともに、様々な資料や情報を収集、整理、保存し提供するのための図書館・図書室運営を行う。																																				
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○図書館協議会委員報酬・費用弁償（委員10人、会議2回、視察1回） 94千円</li> <li>○市立図書館（2館）図書室（4室）の管理運営費 70,837千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会計年度任用職員任用経費（通常業務19人、代行職員） 46,700千円</li> <li>・図書購入費（AV資料含む） 8,780千円</li> <li>・雑誌及び新聞購入費 1,298千円</li> <li>・ブックスタート事業経費 127千円</li> <li>・Wi-Fiルータ通信料 50千円</li> <li>・図書システム利用料、保守委託料 2,876千円</li> <li>・光熱水費（あみの図書館） 1,629千円</li> <li>・備品購入費（図書除菌機6台） 7,843千円</li> <li>・その他（図書装備用品等） 1,534千円</li> </ul> </li> <li>○あみの図書館「野村克也図書コーナー設置」（2月2日～） 363千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・書架、サイン等備品購入費 264千円</li> <li>・コーナー用図書購入費 99千円</li> </ul> </li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>国補 新型ｺﾓﾝｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ症対症地方創生臨時交付金 7,000千円</li> <li>府補 新型ｺﾓﾝｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ症支え合い基金繰入金 500千円</li> <li>府補 地方創生推進交付金 182千円</li> <li>寄附金 ふるさと応援寄附金 800千円</li> </ul>																																		
	<p>&lt;主なサービス内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料（図書・AV資料・雑誌新聞）の収集、整理、保存、貸出など</li> <li>・閲覧、学習スペースの提供（Wi-Fi接続サービス）・図書館相互協力</li> <li>・国会図書館デジタル化資料送信サービス・おはなし会等の行事開催・広報活動</li> <li>・学校等との連携による読書推進事業・読み聞かせボランティアの活用など</li> </ul>		<p>&lt;利用状況等&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>蔵書数（年度末時点）</th> <th>年間貸出点数</th> <th>年間貸出者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山図書館</td> <td>83,449点</td> <td>74,076点</td> <td>12,166人</td> </tr> <tr> <td>あみの図書館</td> <td>104,810点</td> <td>103,907点</td> <td>19,082人</td> </tr> <tr> <td>大宮図書室</td> <td>36,951点</td> <td>63,452点</td> <td>10,305人</td> </tr> <tr> <td>丹後図書室</td> <td>26,802点</td> <td>33,173点</td> <td>6,511人</td> </tr> <tr> <td>弥栄図書室</td> <td>28,484点</td> <td>33,203点</td> <td>6,136人</td> </tr> <tr> <td>久美浜図書室</td> <td>26,925点</td> <td>49,442点</td> <td>9,168人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>307,421点</td> <td>357,253点</td> <td>63,368人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※市民1人あたりの年間貸出冊数：5.51冊</p>		区分	蔵書数（年度末時点）	年間貸出点数	年間貸出者数	峰山図書館	83,449点	74,076点	12,166人	あみの図書館	104,810点	103,907点	19,082人	大宮図書室	36,951点	63,452点	10,305人	丹後図書室	26,802点	33,173点	6,511人	弥栄図書室	28,484点	33,203点	6,136人	久美浜図書室	26,925点	49,442点	9,168人	合計	307,421点	357,253点	63,368人	<p>成果・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市内全域にサービスを行い読書推進を図ることができた。</li> <li>○コロナ禍の中、出来る範囲での活動を実施し、昨年度に比べ利用が増加した。</li> <li>○ブックスタート事業の再開、Wi-Fi接続サービスの開始、図書除菌機の設置、雑誌スポンサー制度の導入、野村克也図書コーナーの開設等、新たな取組を実施することができた。</li> <li>○未利用者等への図書館活動の周知、サービスの充実に努めるなどし、利用拡大を図る必要がある。</li> </ul>
区分	蔵書数（年度末時点）	年間貸出点数	年間貸出者数																																		
峰山図書館	83,449点	74,076点	12,166人																																		
あみの図書館	104,810点	103,907点	19,082人																																		
大宮図書室	36,951点	63,452点	10,305人																																		
丹後図書室	26,802点	33,173点	6,511人																																		
弥栄図書室	28,484点	33,203点	6,136人																																		
久美浜図書室	26,925点	49,442点	9,168人																																		
合計	307,421点	357,253点	63,368人																																		



予備科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局				
	項	04 社会教育費						3,342千円	3,381千円	39千円	(参考)当初予算額	98.8%
	目	01 社会教育総務費										3,321千円
事業	50 社会教育総務一般経費						課	生涯学習課				
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実											
目的	会計年度任用職員を配置し社会教育事業を円滑に実施するほか、女性教育活動団体に対し活動支援の補助金を交付し生涯学習の振興を図る。											
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（社会教育指導員1人） （配置先：生涯学習課） ・報酬 2,012千円 ・職員手当 399千円 ・共済費 392千円 ・旅費 164千円		2,967千円									
	○事務費（消耗品費） 14千円 ○京丹後市連合婦人会活動補助金 361千円 活動内容：講演会、各種ボランティア、管外研修 ほか											
成果・課題	○社会教育指導員の配置により、各種社会教育事業を円滑に進めることができた。 ○市連合婦人会の活動を支援することにより、女性の自主的な学習活動、ボランティア活動等の推進に寄与した。											

予備科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局				
	項	04 社会教育費						181千円	249千円	68千円	(参考)当初予算額	72.6%
	目	02 社会教育推進費										249千円
事業	06 人権教育事業						課	生涯学習課				
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実											
目的	あらゆる人権問題について正しく理解し、認識を深めるための学習機会を提供するなど、人権教育を推進することにより、人権が尊重され、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現を目指す。											
主要な事務・事業の概要	<人権学習> ・人権教育研究京丹後市大会（R3.8.18）参加者：329人 講演「人権・同和問題の解決をめざして…」 講師 関西外国語大学 明石一朗 教授 （会場：京都府丹後文化会館） ・夏休み子ども映画会（R3.8.8）参加者：300人（3会場） 映画「すみっぐらしとびだす絵本とひみつのコ」の上映 （会場：丹後地域公民館、アグリセンター大宮、アミティ丹後）		50千円									
	○講師謝金 ○通信運搬費（Wi-Fi使用料） ○使用料（京都府丹後文化会館） ○需用費（消耗品費） ○その他経費（消耗品費）		2千円 90千円 5千円 13千円									
成果・課題	<障害者交流研修会> ・視覚障害者交流研修会（R3.6.22）参加者数15人 講演「丹後の古代史」、グラウンドゴルフ体験 （会場：大宮ふれあい工房、ふれあいスポーツ広場） ・聴覚障害者交流研修会（R3.10.1）参加者数15人 ユニボッチャ体験、講演「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会について」 （会場：京丹後市役所大宮庁舎）											
	○委託料（マイクロバス運転委託料） ○需用費（燃料費、消耗品費）		16千円 5千円									
成果・課題	○人権教育研究京丹後市大会、障害者交流研修会や夏休み子ども映画会を開催することにより、障害者の社会参加の促進や、人権学習の機会を提供することができた。 ○人権を尊重する心を身につけ、日常生活の中で無意識に実践できるよう、啓発活動だけでなく学習活動を充実させることが必要である。											

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 教育委員会事務局																					
	項	04 社会教育費	5,526千円	5,692千円	166千円	97.0%																						
	目	03 公民館費				(参考)当初予算額																						
	事業	03 地区公民館管理運営事業				5,692千円																						
課	生涯学習課																											
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	主な財源	諸収入 網野、新庄公民館光熱水費負担金 213千円																									
目的	地域住民の身近な生涯学習・地域活動の拠点である、網野地域の地区公民館を維持・管理する。																											
主要な事務・事業の概要	○地区公民館施設管理費 ・地区公民館施設管理委託料（1館分） 480千円 ・地区公民館火災保険料等補助金（7館分） 1,830千円 ・新庄地区公民館屋根工事委託料 1,048千円 ・その他地区公民館管理経費（9館分） 2,168千円 報償費（地区公民館管理謝金） 936千円 需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕費） 1,116千円 役務費（通信運搬費、し尿汲み取り手数料、火災保険料委託料（消防設備等保守点検委託料、防火対象物定期点検報告業務委託料）） 26千円 使用料及び賃借料（ガス警報器使用料） 3千円 備品購入費（消火器6本） 39千円		<利用状況> ・網野地区公民館 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>延べ利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大広間</td> <td>45回</td> <td>1,073人</td> </tr> <tr> <td>大会議室・小会議室</td> <td>61回</td> <td>873人</td> </tr> <tr> <td>公民館会議室</td> <td>1回</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>和室</td> <td>22回</td> <td>132人</td> </tr> <tr> <td>調理室</td> <td>0回</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>129回</td> <td>2,084人</td> </tr> </tbody> </table>					区分	利用回数	延べ利用者数	大広間	45回	1,073人	大会議室・小会議室	61回	873人	公民館会議室	1回	6人	和室	22回	132人	調理室	0回	0人	合計	129回	2,084人
	区分	利用回数	延べ利用者数																									
大広間	45回	1,073人																										
大会議室・小会議室	61回	873人																										
公民館会議室	1回	6人																										
和室	22回	132人																										
調理室	0回	0人																										
合計	129回	2,084人																										
		成果・課題 ○適正に維持管理を行うことにより、施設の機能、利用者の利便性を維持確保することができた。 ○網野地域には地区集会所の一部を公民館施設として占用しているものがある。この施設管理費について負担割合を設定し、補助金などにより支出しているが、他地域の地区公民館の現状を踏まえ、市負担の軽減・廃止に向けて調整を図る必要がある。																										

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 教育委員会事務局															
	項	04 社会教育費	9,137千円	9,270千円	133千円	98.5%																
	目	06 社会教育施設費				(参考)当初予算額																
	事業	01 峰山いさなご施設管理運営事業				9,500千円																
課	生涯学習課																					
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	主な財源	使用料 峰山林業総合センター使用料 56千円 使用料 峰山いさなご工房使用料 520千円 使用料 峰山いさなごコート使用料 19千円 諸収入 峰山林業総合センター木工教室等材料代 20千円																			
目的	林業の振興のほか、スポーツ及びレクリエーション活動による市民の健康づくり、生きがいづくりを推進し、市民福祉の向上を図る。																					
主要な事務・事業の概要	○会計年度職員任用経費（3人） 6,346千円 ・報酬 4,492千円 ・職員手当等（期末手当） 910千円 ・共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料） 864千円 ・費用弁償 80千円		<利用状況> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>延べ利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林業センター</td> <td>188回</td> <td>1,219人</td> </tr> <tr> <td>いさなご工房</td> <td>264回</td> <td>666人</td> </tr> <tr> <td>いさなごコート</td> <td>262回</td> <td>4,183人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>714回</td> <td>6,068人</td> </tr> </tbody> </table>					区分	利用回数	延べ利用人数	林業センター	188回	1,219人	いさなご工房	264回	666人	いさなごコート	262回	4,183人	合計	714回	6,068人
	区分	利用回数	延べ利用人数																			
林業センター	188回	1,219人																				
いさなご工房	264回	666人																				
いさなごコート	262回	4,183人																				
合計	714回	6,068人																				
○管理運営経費 2,791千円 ・需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料） 2,201千円 ・役務費（通信運搬費、浄化槽法定検査手数料、火災保険料） 165千円 ・委託料（消防設備等保守点検委託料、浄化槽維持管理委託料） 305千円 ・使用料及び賃借料（テレビ放送受信料、機械器具借上料） 46千円 ・備品購入費（電話機1台、小型ドリル機1台） 74千円		成果・課題 ○適切な施設の管理及び貸し出し、木工・陶芸の指導、定期講座の実施などを通して、市民に学習と交流の機会を提供し、スポーツ・文化活動の振興、健康づくりの推進などに寄与することができた。																				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																													
	項	04 社会教育費							15,771千円	16,068千円	297千円	98.1%																									
	目	06 社会教育施設費											(参考)当初予算額																								
	事業	02 マスタービルダ管理運営事業												18,309千円																							
課	生涯学習課																																				
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	主な財源	使用料 大宮ふれあい工房使用料 639千円 使用料 大宮ふれあい工房-ツ広場使用料 17千円 諸収入 大宮ふれあい工房関係諸収入 5千円																																		
目的	大宮ふれあい工房（陶芸・染身体験等施設）、ふれあいスポーツ広場等を管理運営することで、市民の交流及び健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進を図る。																																				
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（6人）		9,841千円	<利用状況> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th colspan="2">延べ利用者数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">ふれあい工房</td> <td>展示室</td> <td>利用者数</td> <td>766人</td> </tr> <tr> <td>会議室</td> <td>利用者数</td> <td>777人</td> </tr> <tr> <td>陶芸体験</td> <td>体験者数</td> <td>343人</td> </tr> <tr> <td>染身体験</td> <td>体験者数</td> <td>275人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>利用者数</td> <td>1,767人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ふれあいスポーツ広場</td> <td>利用者数</td> <td>3,949人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td></td> <td>7,877人</td> </tr> </tbody> </table>						区 分		延べ利用者数等		ふれあい工房	展示室	利用者数	766人	会議室	利用者数	777人	陶芸体験	体験者数	343人	染身体験	体験者数	275人	その他	利用者数	1,767人	ふれあいスポーツ広場		利用者数	3,949人	合 計			7,877人
	区 分		延べ利用者数等																																		
	ふれあい工房	展示室	利用者数							766人																											
会議室		利用者数	777人																																		
陶芸体験		体験者数	343人																																		
染身体験		体験者数	275人																																		
その他		利用者数	1,767人																																		
ふれあいスポーツ広場		利用者数	3,949人																																		
合 計			7,877人																																		
・報酬		7,770千円																																			
・職員手当		1,073千円																																			
・共済費		770千円																																			
・旅費		228千円																																			
○施設維持管理経費		5,679千円																																			
・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料等）																																					
・役務費（通信運搬費、火災保険料）																																					
・委託料（電気設備保安管理委託料、草刈委託料等）																																					
・使用料及び賃借料（テレビ放送受信料、清掃用具借上料等）																																					
・備品購入費（電気窯・消防ホース）																																					
○体験事業経費（材料代）		251千円	成果・課題	○陶芸、染色実習室、展示室、会議室、及びスポーツ広場の利用提供並びに各種講座及び教室を実施することで、市民の生きがいづくり及び健康増進に寄与することができた。 ○委託から直営管理となり経費削減につながった。 ○施設の老朽化が進行する中、施設所有者である京都府等と、今後の適切な維持管理や運営の在り方を検討する必要がある。																																	

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																												
	項	01 農業費							6,631千円	7,027千円	396千円	94.3%																								
	目	02 農業総務費											(参考)当初予算額																							
	事業	03 ｸﾞﾘｰﾝｶｰ-管理運営事業												7,027千円																						
課	生涯学習課																																			
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	主な財源	使用料 ｸﾞﾘｰﾝｶｰ-使用料 431千円 諸収入 ｸﾞﾘｰﾝｶｰ-使用料光熱水費等負担金 75千円																																	
目的	施設の維持管理及び運営を行い、農業・農村の活性化及び地域住民の福祉・健康増進に寄与する。																																			
主要な事務・事業の概要	地域農林業の振興、生涯学習活動の推進及び地域福祉の増進が図れるよう、施設の維持管理を行った。		<利用状況> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>利用回数</th> <th>利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">農業技術研修室</td> <td>151回</td> <td>1,244人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">視聴覚教育室</td> <td>215回</td> <td>2,514人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">地域活性化教育室</td> <td>86回</td> <td>4,958人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">多目的ホール（エントランス含む）</td> <td>149回</td> <td>7,156人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">調理加工実習室</td> <td>17回</td> <td>138人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>618回</td> <td>16,010人</td> </tr> </tbody> </table>						区 分		利用回数	利用人数	農業技術研修室		151回	1,244人	視聴覚教育室		215回	2,514人	地域活性化教育室		86回	4,958人	多目的ホール（エントランス含む）		149回	7,156人	調理加工実習室		17回	138人	合 計		618回	16,010人
	区 分								利用回数	利用人数																										
	農業技術研修室								151回	1,244人																										
視聴覚教育室		215回	2,514人																																	
地域活性化教育室		86回	4,958人																																	
多目的ホール（エントランス含む）		149回	7,156人																																	
調理加工実習室		17回	138人																																	
合 計		618回	16,010人																																	
○施設管理委託		2,818千円	成果・課題	○新型コロナウイルス感染予防のため、一部施設の使用制限を行ったが、農林業の振興にかかる研修会・講演会をはじめ、生涯学習や福祉など幅広い分野で施設活用ができた。 ○築後20年以上が経過する中で、設備や機材の老朽化が目立つため、計画的な修繕を実施するなど、適切な施設管理を行う必要がある。																																
施設清掃、休日・夜間管理、舞台吊物機構保守点検、移動観覧席保守点検 空調設備保守点検、自動ドア保守点検、防虫管理、消防設備点検、特殊建築物点検、グリストラップ汚泥処理																																				
○施設修繕料		1,910千円																																		
移動観覧席脱着式手すり軽量化、非常灯																																				
○光熱水費		1,670千円																																		
電気、水道、下水道、ガス、灯油																																				
○備品購入費		50千円																																		
消火器（7本）																																				
○事務費		183千円																																		
消耗品、申請書印刷、テレビ受信料、火災保険料																																				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																						
	項	04 社会教育費	1,173千円	1,205千円	32千円	97.3%																								
	目	06 社会教育施設費				(参考)当初予算額																								
	事業	03 たちばな会館管理運営事業				1,205千円																								
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	主な財源	諸収入 たちばな会館管理光熱水費負担金 291千円				課	生涯学習課																						
目的	橋地区における生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として当該施設を管理運営し、地域住民に各種活動の場を提供するとともに、施設の利用の促進を図る。																													
主要な事務・事業の概要	○施設維持管理費 1,173千円 ・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕費） 617千円 ・役務費（通信運搬費、火災保険料） 67千円 ・委託料（施設管理委託料、消防設備等保守点検委託料） 489千円																													
	<利用状況> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>延べ利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会議室</td> <td>34回</td> <td>212人</td> </tr> <tr> <td>大会議室</td> <td>17回</td> <td>163人</td> </tr> <tr> <td>料理実習室</td> <td>4回</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>和室1</td> <td rowspan="2">101回</td> <td rowspan="2">390人</td> </tr> <tr> <td>和室2</td> </tr> <tr> <td>多目的ホール</td> <td>160回</td> <td>1,376人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>316回</td> <td>2,153人</td> </tr> </tbody> </table>		区分	利用回数	延べ利用者数	会議室	34回	212人	大会議室	17回	163人	料理実習室	4回	12人	和室1	101回	390人	和室2	多目的ホール	160回	1,376人	合計	316回	2,153人					成果・課題	○地域の学習活動及びコミュニティ活動の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な地域活動を促進することができた。 ○かねてより検討している施設の管理方法などの見直しについては、引き続き、地元の意向を聞きながら、検討を進めていく必要がある。
	区分	利用回数	延べ利用者数																											
会議室	34回	212人																												
大会議室	17回	163人																												
料理実習室	4回	12人																												
和室1	101回	390人																												
和室2																														
多目的ホール	160回	1,376人																												
合計	316回	2,153人																												

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																								
	項	04 社会教育費	1,216千円	1,257千円	41千円	96.7%																										
	目	06 社会教育施設費				(参考)当初予算額																										
	事業	04 網野教育会館管理運営事業				1,257千円																										
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	主な財源					課	生涯学習課																								
目的	教育及び地域の文化活動・生涯学習の拠点として当該施設を管理運営し、地域住民に各種活動の場を提供するとともに、施設の利用の促進を図る。																															
主要な事務・事業の概要	○施設維持管理費 1,216千円 ・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 487千円 ・役務費（通信運搬費、火災保険料等） 48千円 ・委託料（施設管理委託料、浄化槽維持管理委託料、消防設備等保守点検委託料、防火対象物定期点検報告業務委託料） 647千円 ・使用料及び賃借料（テレビ放送受信料） 14千円 ・備品購入費（消火器3本） 20千円																															
	<利用状況> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>延べ利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1階和室</td> <td>78回</td> <td>639人</td> </tr> <tr> <td>料理実習室</td> <td>0回</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>講義室</td> <td>55回</td> <td>248人</td> </tr> <tr> <td>2階和室</td> <td>0回</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>大ホール</td> <td>155回</td> <td>1,639人</td> </tr> <tr> <td>全館</td> <td>6回</td> <td>560人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>294回</td> <td>3,086人</td> </tr> </tbody> </table>		区分	利用回数	延べ利用者数	1階和室	78回	639人	料理実習室	0回	0人	講義室	55回	248人	2階和室	0回	0人	大ホール	155回	1,639人	全館	6回	560人	合計	294回	3,086人					成果・課題	○人権学習や地域の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な学習及び地域活動を促進することができた。 ○かねてより検討している施設の管理方法などの見直しについては、引き続き、地元の意向を聞きながら、検討を進めていく必要がある。
	区分	利用回数	延べ利用者数																													
1階和室	78回	639人																														
料理実習室	0回	0人																														
講義室	55回	248人																														
2階和室	0回	0人																														
大ホール	155回	1,639人																														
全館	6回	560人																														
合計	294回	3,086人																														